

第61回

日本太鼓全国講習会



宮崎県・高千穂峡

期 日 2018年2月17日(土)・18日(日)

会 場 新富町文化会館

主 催  [公財] 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

主 管 全九州太鼓連合、日本太鼓財団宮崎県支部

後 援 文化庁、宮崎県、宮崎県教育委員会、新富町、新富町教育委員会、
公益財団法人宮崎芸術文化協会、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

会 長 松 本 英 昭

公益財団法人日本太鼓財団では、現在41都道府県に45支部が設立され、加盟団体数700チーム、会員総数2万人を数えております。

財団事業の一つである資格認定制度に基づく公認指導員、技術認定員の総数もそれぞれ205名、11,646名と着実に増えております。

また、公益財団法人日本太鼓財団は本年度創立20年目を迎えました。これを記念し、昨年の9月に東京都国立劇場において全国から15チームによる「日本太鼓全国フェスティバル」を開催、そして、11月には東京都浅草におきまして「日本太鼓財団創立20周年記念日本太鼓フェスティバル『浅草太鼓祭』」を開催し、大変な好評を博しました。

来月には、次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを目的に「第20回日本太鼓ジュニアコンクール」を石川県金沢市にて開催いたします。ブラジル、台湾を含めた国内外536チーム5,704名が出場した予選を勝ち抜いた全60チームが日頃の練習の成果を本選にて競い合います。なお、昨年に引き続き特別演奏としてアルゼンチンチームも出演いたします。また、この大会の様子はインターネット配信により、全世界に中継されます。

このように日本太鼓が脚光を浴びるなか、第61回日本太鼓全国講習会が宮崎県・新富町文化会館にて開催できますことは誠に喜ばしいことでもあります。この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行うものです。参加される皆様には、一流講師の指導のもと、技術の習得は勿論、太鼓の歴史や礼節を学びとっていただきたいと思えます。併せて、日本太鼓を通じ全国の仲間と交流を図り、友好を深め、それぞれの思い出に残る講習会となることを期待しております。

最後になりましたが、今回の講習会にあたり、ご支援、ご協力いただきました文化庁、宮崎県、宮崎県教育委員会、新富町、新富町教育委員会、公益財団法人宮崎芸術文化協会をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の全九州太鼓連合、宮崎県支部の皆様にご心からお礼を申し上げます。



全九州太鼓連合

名誉会長 長谷川 義

公益財団法人日本太鼓財団主催の「第61回日本太鼓全国講習会」が、宮崎県新富町において開催されますことは、九州7県の会員一同、大変喜ばしく、また光栄に存じます。

九州の地では、平成10年度に鹿児島県霧島市で開催された「第2回日本太鼓全国講習会」に始まり、以来、これまで九州で開催された全国講習会は今回で19回目を数えます。その成果として、日本太鼓ジュニアコンクール全国大会での九州勢の成績を見れば、顕著に現れていることがよくわかると思います。

昨年12月に宮崎市で開催した「第12回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール」では各県支部大会の上位40チームが出場しましたが、今回はこれまでも増してレベルの向上が見られました。

その理由の一つに、各県の上位に入ってくる団体は、「基本」の重要性を理解し、よく練習しています。これも毎年九州で開催していただいている全国講習会の成果の一つだと思っています。選手である子供たちも、その指導者も日本太鼓に対する正しい知識や技術を学ぶことはとても大切なことであり、重要なことです。

そういった意味で、今回開催される全国講習会は、特に意義のあるものであり、この講習会を主催される公益財団法人日本太鼓財団におかれましては、毎年、この九州の地で開催する機会をいただき、心より感謝いたしております。受講される皆様におかれましては、日本太鼓界のトップクラスの先生方にお集まりいただいておりますので、収穫の多い実りある講習会になると確信しております。ぜひ、多くのものを学び、身につけていただきたいと思います。

最後に、本講習会の開催にあたり、ご支援をいただきました文化庁、宮崎県、新富町など、多くの関係団体の皆様に心より御礼申し上げます。

また、遠く九州の地にご足労いただきました講師の先生方に対し、心より感謝を申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。



日本太鼓財団 宮崎県支部

支部長 甲 斐 伸 一

古事記の舞台である、神話の国「日向」と称された宮崎、古来から和太鼓が根付いたこの地で「第61回日本太鼓全国講習会」が開催されます事を大変光栄に思っております。本日の開催にあたりご遠方よりたくさんの皆様に、ご来場、ご臨席を賜り心から感謝申し上げます。

「日本太鼓全国講習会」は、公益財団法人日本太鼓財団の重点事業の一つで、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を促し、その普及・振興を図ることを目的として全国各地で開催され、多くの受講者と太鼓愛好者の増加、そして日本太鼓の発展においてその貢献は多大なるものです。

今回の講座では、参加される皆様に「日本太鼓」の基本を修得して頂くことはもとより、ここで学んだ技術や知識を、地域の発展や文化継承、青少年育成に役立て頂ければ幸いです。また、この機会に地域を超えて同じ志を持った「仲間」と繋がり、たくさんの「ご縁」も持ち帰って頂きたいと思っております。

宮崎県支部と致しましても、二日間、充実した講習会を受講していただけますように務めて参ります。

最後になりましたが、本講習会の開催にあたり、ご指導頂きます講師の皆様はじめ、ご尽力を賜りました公益財団法人日本太鼓財団、全九州太鼓連合、その他各団体の皆様に、心から御礼申し上げます。

第61回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を促し、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2018年 2月 17日(土) 11:00 (受付開始 9:30)
18日(日) 12:30 講習会終了
* 専門講座を受講された方は、設定された講話「太鼓について」(浅野昭利氏)を13:30より受講後、14:30頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:30より実施します。
3. 講習会場 新富町文化会館(宮崎県新富町)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 全九州太鼓連合、日本太鼓財団宮崎県支部
6. 後援 文化庁、宮崎県、宮崎県教育委員会、新富町、新富町教育委員会、公益財団法人宮崎芸術文化協会、日本財団
7. 講習内容

(1) 専門講座	御諏訪太鼓講座 (複式単打法)	松 枝 明 美 氏 (長野県)
	秩父屋台囃子講座 (複式複打法)	高 野 右 吉 氏 (埼玉県)
	締太鼓講座 (単式単打法)	長谷川 義 氏 (大分県)
(2) 基本講座	総合指導	古 屋 邦 夫 氏 (財団技術委員長)
	3級基本講座	安 江 信 寿 氏 (石川県)
	4級基本講座	若 山 雷 門 氏 (岐阜県)
	5級基本講座 (初心者講座)	田 中 俊 己 氏 (長崎県)
	専門講座講話	浅 野 昭 利 氏 (石川県)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講者数 約195名
10. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行って下さい。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参して下さい。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参して下さい。
カシバチ 太さ 7.5分~8.0分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
太さ 6.0分~6.5分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
* 専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

11. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
寝タバコは絶対に禁止します。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

12. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を、講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

13. 技術検定 <受験希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受験資格並びに方法

1 級技術検定

2 級技術認定員のみ受験できます。打法の異なる専門講座に 3 回合格する必要があります。専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,600字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

2 級技術検定

3 級技術認定員のみ受験できます。打法の異なる専門講座に 2 回合格する必要があります。専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（800字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2 級技術検定において全打法（単式単打・単式複打・複式単打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2 級最終検定の論文は、400字詰め原稿用紙を使用して下さい。

3 級技術検定 4 級技術認定員のみ受験できます。

4 級技術検定 5 級技術認定員のみ受験できます。

5 級技術検定 10才以上であれば初心者を含めどなたでも受験できます。

（2018年4月1日までに10才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律2,000円、講習内検定料は一律5,000円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1 級認定料 20,000円、 2 級認定料 10,000円、 3 級認定料 8,000円、

4 級認定料 5,000円、 5 級認定料 3,000円

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受験方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、売店でお求め下さい。

第61回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2018年2月17日(土)

時 間	進 行	新富町文化会館	JA児湯新富
09:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。	エントランス ホール	
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
10:00	*講習内検定者打合せ会(基本講座講師・講習内検定参加者)		
11:00	開会式 開会の辞 全九州太鼓連合 岩切邦光会長 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 塩見和子理事長 全九州太鼓連合 長谷川 義名誉会長 来賓祝辞 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞	大ホール	
	11:40		
12:00	昼食・休憩 *昼食後、各会場へ移動		
13:00	総合指導 講師:古屋邦夫氏		
	御諏訪太鼓講座 講師:松枝明美氏		
	秩父屋台囃子講座 講師:高野右吉氏		
	締太鼓講座 講師:長谷川 義氏		
	3級基本講座 講師:安江信寿氏		
	4級基本講座 講師:若山雷門氏		
5級基本講座 講師:田中俊己氏			
18:00	講習終了 *講習内検定者反省会:		
19:00	夕食・入浴 消灯・就寝		
宿舎 (本部)	ホテル四季亭 〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町北高鍋5224 Tel .0983-23-0043		
備考	宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2018年2月18日(日)

時間	進 行	新富町文化会館	JA児湯新富
	起床 朝食 片づけ * 荷物は各講習会場に持参		
8:45	朝の集い(体操用に運動着を着用のこと)	各会場	
9:00	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏 御諏訪太鼓講座 講師:松 枝 明 美 氏 秩父屋台囃子講座 講師:高 野 右 吉 氏 締太鼓講座 講師:長谷川 義 氏 3級基本講座 講師:安 江 信 寿 氏 4級基本講座 講師:若 山 雷 門 氏 5級基本講座 講師:田 中 俊 己 氏		
11:00	講習終了 成果発表会準備	移動・準備	
11:30	専門講座成果発表会	大ホール	
12:00	閉会式 あいさつ (公財)日本太鼓財団 大 澤 和 彦 常務理事 日本太鼓財団 宮崎県支部 上 杉 春 明 副支部長		
12:30	昼食・休憩		
13:00	専門講座成績発表		
13:30	専門講座講話:「太鼓について」 浅 野 昭 利 氏		

<以降、検定受験者のみ>

13:30	検定試験(筆記) 5級 4級 3級 終了次第、実技試験を受験		
	検定試験(実技) 3級 4級 終了次第、学科試験を受検		
	5級		
	受講待機場所:		
16:00 (予定)	成績発表 (全員) * 合格者は手続き終了後解散		
16:30 (予定)	終了予定		

講師プロフィール



基本講座
総合指導

講師 古屋 邦夫

御諏訪太鼓保存会(長野県)会長
(公財)日本太鼓財団技術委員会委員長
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員
日本太鼓財団長野県支部 支部長

1967年6月に御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴51年を数える。

1970年より宗家小口大八氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟(現在の長野県太鼓連盟)の発足に携わる。

1978年10月、長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。

1998年2月に開催された長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。

1998年4月から当財団の技術委員会委員として活躍している。

2001年4月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国(リトアニア、ラトビア、エストニア)におけるユネスコ会議等での公演に参加。

2008年10月から長野県支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。



専門講座
「専門講座講話」

講師 浅野 昭利

(一財)浅野太鼓文化研究所 理事長

1947年、石川県松任市(現・白山市)生まれ。慶長14年(1609年)より続く和太鼓製造技術を継承。とくに三尺以上の大太鼓製作については独自の技術をもち、全国の神社仏閣、太鼓グループ等に多くの太鼓を製作する一方、太鼓文化の振興と発展を旨としてさまざまな活動を行っている。太鼓専門情報誌『たいころじい』をはじめ『はじめての太鼓よーいドン!』『和太鼓がわかる本』『太鼓という楽器』など、太鼓関連書籍も多数出版。株式会社浅野太鼓楽器店代表取締役専務。浅野太鼓祭司株式会社代表取締役社長。太鼓の里響和館代表。公益財団法人鼓童文化財団理事。NPO法人おやこの広場あさがお理事長。2007年、白山市より地域文化賞受賞。

講師プロフィール



専門講座

「御諏訪太鼓講座（複式単打）」

講師 松枝 明 美

御諏訪太鼓保存会(長野県)副会長
(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員
日本太鼓財団長野県支部 事務局長

1980年3月に御諏訪太鼓に入門、宗家である小口大八氏に師事、以来今年は太鼓歴38年を数える。

福島県の指導を皮きりに県内外チームの指導に努め、すでに100チームを越える。

また海外でも数多くの公演を行い、多くの海外チームを指導している。

1998年2月に開催された長野県オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行う。

1999年は5月下旬～6月下旬にかけ、ペルー並びにポリビアにおける日本人移住100年祭記念公演に参加。

2001年4月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国(リトアニア、ラトビア、エストニア)におけるユネスコ会議等での公演に参加。

2008年10月から長野県支部事務局長、御諏訪太鼓保存会副会長に就任。



専門講座

「秩父屋台囃子講座（複式複打）」

講師 高野 右 吉

高野右吉と秩父社中(埼玉県)代表
(公財)日本太鼓財団 副会長
(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員
日本太鼓財団埼玉県支部名誉会長

秩父夜まつりは、京都の祇園、飛騨高山と並んで日本三大曳山祭のひとつであり、毎年12月3日に本祭が行われます。神が宿る20トンもの豪華な六基の山車が繰り出され、それぞれの山車の上で演奏されるのがこの屋台囃子です。1955年に県から無形文化財に指定され、1985年には文化財指定30周年を記念して太鼓道場を設立しました。また、これまでに外国人を含む千人余りの弟子を輩出しています。

1942年、埼玉県秩父市で生まれる。

幼い頃より父である初代高野右吉(埼玉県指定無形文化財秩父屋台囃子保存者)について、秩父屋台囃子の稽古に日々打ち込む。

1962年に屋台囃子保存会副会長、1983年に同会会長となる。

演奏活動は、昭和天皇、皇后両陛下の天覧を賜わるなど日本全国に及び喝采を浴びている。ボランティアとして地元はもとより各地で後継者を育てている。また、海外ではカナダ39日間公演をはじめ18カ国で公演し、芸術面、技術面とも絶賛された。

1998年4月から当財団技術委員会副委員長として活躍している。

講師プロフィール



専門講座

「締太鼓講座（単式単打）」

講師

長谷川

ただし
義

豊の国ゆふいん源流太鼓 大分県 代表

(公財)日本太鼓財団 副会長

(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員

全九州太鼓連合 名誉会長

九州の温泉地として有名な由布院は大分県の中央部に位置し、豊後富士といわれる由布岳の裾野、海拔500mの静かな町です。

ゆふいん源流太鼓は、地元で400年という長い歴史の中を名も無く、営々と打ち鳴らされてきたと伝えられる由布院のリズムを現代に引き継ごうと昭和54年に誕生しました。由布岳の裾野に毎夜集まり、四季折々の自然を相手に練習しながら、身体の中から古代のリズムを再現しています。世界中に、ゆふいんの音色が響きわたる日を楽しみに活動しています。



基本講座

「3級基本講座」

講師

安江

のぶ
ひさ
信
寿

手取穴龍太鼓保存会(石川県)

(公財)日本太鼓財団技術委員

(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員

この講座は、3級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

1989年、手取穴龍太鼓を結成。リーダーとして地元で伝わる虫送り太鼓のリズムを残しながら、現在の演奏スタイルを確立する。

石川県太鼓連盟企画副委員長として、連盟組曲100人太鼓「加賀の響き、能登の響き」の作調・指導をした。また、石川県太鼓連盟主催の初心者教室、県立聾学校中学部の和太鼓クラブ、県内高校演劇クラブ、全国海づくり大会での合同演奏を指導している。

その他、松任市保育園児600人虫送り太鼓の合同演奏、スポレク石川2000での100人太鼓の指導等を行っている。日本太鼓ジュニアコンクールでは、第1回、第2回大会ともに舞台監督として活躍した。

講師プロフィール



基本講座

「4級基本講座」

講師 若山 雷門

日本太鼓集団/鼓国雷響プロジェクト(岐阜県)代表
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員
岐阜県教育委員会 特別非常勤講師

この講座は、4級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

17才にして夏祭りの櫓太鼓に心ひかれ撥を握る。

1980年、日本の太鼓まつり出演を皮きりに太鼓曲の作調、振り付け及び育成指導と併せて国内外に演奏活動を展開する。

1984年、荘厳な神話の歴史を貫いて誕生した世界最大級「ん太鼓(直径2.4m)の打頭となり」「ん太鼓奉賛会」より鼓号「雷門」を襲名する。また、中部圏を基盤に日本太鼓集団/鼓国雷響プロジェクトを創設し、それぞれ地域の観光、地場産業振興のために民俗芸能を継承している。1996年4月、KOKOKURAIKYOU-HEADTEAM「鼓国雷響JAPAN」をJAPAN代表雷華と共に旗揚げした。

各地団体の指導を行ない、既にその数100チームを越える。

2011年5月から2015年3月まで当財団代議員、岐阜県支部副支部長を歴任した。



基本講座

「5級基本講座」

講師 田中 俊己

おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎県)代表
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員
全九州太鼓連合副理事長・技術委員

この講座は、5級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

1949年1月1日東京生まれ。

13歳の時に大田区の盆踊り太鼓を独学で習得。

26歳の時に長崎県大村市に転居、地元の祭り太鼓に関わる。

29歳の時に「おおむら太鼓連くじら太鼓」結成。

平成7年全九州太鼓連合設立発起人、初代事務局長に就任。

平成9年(財)日本太鼓連盟運営委員に就任。

平成19年3月ジュニアコンクールにおいて「くじら太鼓」を優勝に導く。

平成21年全九州太鼓連合副理事長に就任。

平成22年(財)日本太鼓連盟技術委員に就任。

「くじら太鼓」を結成以来、九州各地の太鼓団体40団体以上を指導。

地元大村を中心に、30年間で長崎県内の子供達6,000人以上を指導、現在に至る。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30才以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10才以上の年齢に達した者。

公益財団法人日本太鼓財団概要

< 設 立 日 > 1997年11月11日

< 公益財団移行日 > 2012年 4 月 1 日

< 資 産 > 基本財産 3 億円

< 加盟支部数 > 45支部 (41都道府県)

< 加盟団体数 > 約700団体

< 会 員 総 数 > 約20,000人

< 役 員 >

会 長	松本 英昭	(一社)地方公務員共済組合協議会会長
副 会 長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
副 会 長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
理 事 長	塩見 和子	(公財)日本音楽財団会長
常務理事	大澤 和彦	常 勤
理 事	石井 幹子	(株)石井幹子デザイン事務所代表取締役
理 事	大宅 映子	評論家
理 事	島津 久永	(公財)山階鳥類研究所顧問
理 事	中西 由郎	(公財)日本ゲートボール連合専務理事
理 事	山内 強嗣	(社福)富岳会理事長

< 評議員 >

評 議 員	大竹 英雄	(公財)日本棋院顧問 (名誉碁聖)
評 議 員	岡田 知之	(公社)日本吹奏楽指導者協会会長
評 議 員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
評 議 員	北村 汎	元駐英大使
評 議 員	佐藤 淳子	(一財)ライフ・プランニング・センター理事
評 議 員	高島 肇久	(株)海外通信・放送・郵便事業支援機構 取締役会長
評 議 員	濱田麻記子	(株)林原チャンネル代表取締役社長
評 議 員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・長野県支部支部長
評 議 員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
評 議 員	渡辺 貞夫	音楽家

< 監 事 >

監 事	長内 健	弁護士 長内法律事務所
監 事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

第62回日本太鼓全国講習会(群馬県)

期 日 2018年6月2日(土)・3日(日)

開催地 群馬県藤岡市

第63回日本太鼓全国講習会(愛知県)

期 日 2018年9月22日(土)・23日(日)

開催地 愛知県西尾市

第64回日本太鼓全国講習会(熊本県)

期 日 2019年2月16日(土)・17日(日)

開催地 熊本県宇城市

日本太鼓支部講習会（支部主催）

第80回日本太鼓支部講習会(富山県)

期 日 2018年5月12日(土)・13日(日)

開催地 富山県立山町

第81回日本太鼓支部講習会(北海道道南)

期 日 2018年6月23日(土)・24日(日)

開催地 北海道室蘭市

第82回日本太鼓支部講習会(北海道道西)

期 日 2018年9月29日(土)・30日(日)

開催地 北海道岩見沢市

第83回日本太鼓支部講習会(兵庫県)

期 日 2018年11月10日(土)・11日(日)

開催地 兵庫県豊岡市

第84回日本太鼓支部講習会(福岡県)

期 日 2019年1月26日(土)・27日(日)

開催地 福岡県久山町

第85回日本太鼓支部講習会(東京都)

期 日 2019年2月2日(土)・3日(日)

開催地 東京都港区

* 各講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式ホームページまたは財団事務局
(Tel .03-6229-5577)までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2018年1月現在)

級 \ 区分	公認指導員	技術認定員
特別	0名	-
1級	43名	176名
2級	34名	368名
3級	128名	1 292名
4級	-	2 375名
5級	-	7 435名
計	205名	11 646名



〒107-0052 東京都港区赤坂 1 - 2 - 2
Akasaka 1-2-2, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan
Tel (03) 6229-5577 Fax (03) 6229-5580
URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp